

地区スローガン：「ロータリーから千葉を元気に」
会長方針：「温かいクラブ・活気のあるクラブ・調和のとれたクラブ」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 野口アキ子 幹事 飯高喜代志
例会場 千葉スカイwindウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : http://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 野口アキ子 会長

皆さんこんにちは、師走に入り、お花屋さんの店先を赤やピンクのシクラメンが華やかに彩り、クリスマス間近を告げる光景に浮き立つ気分と1年の終わりを迎える寂しさが交差する今日この頃です。皆さんは一年間を振り返り感謝できますか？

今日は感謝の出来る人はどんな人か？お話しをさせていただきます。感受性のある人、心豊かな人、心が澄んだ人、心穏やかな人、自分の心を知っている人、素直にありがとうと言える人等、たくさん該当すると思います。

日頃、よく利用するスーパーの出入り口に買い物に見えた方々が意見を書いて投入できる提案箱か、また、飲食店のテーブルの上に「ありがとう」の見出しにお客様の声をお聞かせ下さいのアンケート用紙を見たことがありますか？備え付けの用紙の下段には、お店側が返事を書く欄があったり、お店の掲示版を拝見すると、ほとんどがお店側のお詫びの言葉とか、抱負を語る内容が多いように思います。私も先日、長いこと愛用している商品を求めて、某デパートに行き探していても無かったので廃番になったのかな、と思いながら近くにいた店員さんに尋ねると即座に「調べて来ます」と言い、笑顔で商品を持って来てくれました。良かったと言う気持ちとその店員さんの笑顔が印象深く思わず「ありがとう」と言ってお礼を言い帰宅しました。帰宅してから店員さんの印象がとっても良く忘れることができませんでした。

そして、翌日に責任者のミーティングにその話をして、サービス業は日々気持ちよく過ごして頂くには、挨拶から始まり、声かけ、情報伝達し、相手の自立を促し、信頼関係を構築し、笑顔の日、満足感の日が一日でも多くなるようにと伝えました。



■ 四つのテスト / 荘司芳樹 会員

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか



■ 誕生祝い

平塚、西川、渡邊、前田、長坂 各会員
平塚 会員スピーチ 久しぶりに同級会を行いました。
30年ぶりでした。ありがとうございました。

♥ 結婚記念日祝い

野口正夫、木村 各会員
野口正夫 会員スピーチ この歳になりますと、
大切なのはロータリークラブの友人と、かみさんです。



■ お客様 なし

■ 幹事報告 なし

■ 委員会報告 親睦活動委員会



12月20日に恒例の忘年家族例会を開催致します。金曜日の夜18:00より千葉ペリエホール、JR千葉駅の上、7階で開催します。まだまだ定員に満たないため、大勢の方のご参加をぜひ宜しくお願いします。



■ クラブ年次総会

2020-21 年度役員理事が、以下の通り決定しました

2020-21 年度役員

会 長	藤 崎 泰 裕	会 員	
会 長	エレクト	今 野 文 明	会 員
会 長	ノミニ	花 嶋 実	会 員
副 会 長	西 川 昇	会 員	
直 前 会 長	野 口 アキ子	会 員	
幹 事	木 村 龍 次	会 員	
会 計	大 森 薫	会 員	
会 場 監 督	川 城 孝 夫	会 員	

2020-21 年度理事

川島忠士
飯高喜代志
花光和久
前野拓郎
白井貴博
友田直人
北村悠介
長坂圭將



■ 新入会員卓話 小松喜久子 会員

皆さんこんにちは、新入会員卓話と伝えられた時、今までにそのような機会に出会わなかった為大変戸惑いました。ネットで見た限りでは互いの知見を深めて世界を広げると言う主旨では理解しました。しかし私自身は人生をポーと生きてるんじゃないよ！としかられるような言葉がピッタリで愕然とし、恥ずかしながら迷い子のような感じでした。

卓話にはふさわしくないとしつつ、自身のこれまでの身の上に起きた事で8年前の夫との別れを語る事をお許ししたいと思っています。

今も悪い夢を見続けている気がする、それは1本の電話でした。夏休み前の土曜休日の昼下がり、夫と以前一緒に見て感動した、作家の須賀敦子さんのイタリアの旅をBSの再放送で懐かしく見ていた時でした。「今何しているの」「こまちゃん居る!」伊豆大島のレースに行っているヨット仲間の人でした。「え、だって一緒でしょ」との私の問いに彼は口籠もりながら、事故の顛末を話し始めました。

ヨットマンの憧れの入り江で、式根島にある吹の江湾でのヨットを繋留する時の出来事でした。でもすぐには夫の死が理解できず、うそだ！冗談だ！と否定しましたが事実であると告げられました。庭で鳴く蝉の声が激しく耳に響き、呆然としていました。

夫は秋田県出身で東京で技術者として働き、現場監督を経験して空調設備工事業として32歳で千葉の地で独立しました。その当時千葉市ではキャビンのない小型船舶のディンギーの手作り教室をやっているのを知り参加したのをきっかけにヨット仲間との交流が広がりました。土日や夏休み、年末年始にクルージングを楽しんでいました。

随分前に遡りますが、青島東京都知事の時代に伊豆大島でのヨット競技である第一回トウキョウズカップに参加していました。8年前の2011年8月に久しぶりに参加して競技が終わり翌日式根島に向かう夫と仲間たちの晴れやかな映像を忘れる事が出来ません。そして事故にあいました。

仕事柄忙しい夏に長期休暇をとる事を躊躇する夫の背を押し、傍らで私も勝手に夢想していた楽しいイベントでもありました。

夫が亡くなる前、当時最年長の社員は重篤の大腸がんの闘病から1年ぶりに復帰し、夫と働き始めてたった6ヶ月での別れでした。

崖っぷちの日々を全社員で乗り切り今も支えています。現在は 43 歳になる息子は父に思いを馳せながら残してくれた大切なお得意様の仕事に社員と共に励んでいます。

亡き夫もジュニアヨット教室で子供たちを育てるお手伝いをしていました。

2004年アテネオリンピックで男子ヨット競技での初の銅メダルを教室の選手が取った時はほんとうに誇らしく嬉しかったと思います。夫の思い出は私も共に歩いた道でもありました。本日はこのように語る時間をいただき誠に有難うございました。



ニコニコ BOX

- ・花嶋…寒くなりまして、ご自愛ください。今年もお世話になりました。
- ・野口正夫…仲良くやっています。
- ・西川、渡邊…誕生祝いを頂きました。
- ・藤崎…2020-21 年度宜しく願いいたします。
- ・木村…結婚祝いを頂き、感謝いたします。金婚式目指し、頑張ります。
- ・長坂…誕生祝いをありがとうございます。48 歳です。
- ・前田…誕生日ありがとうございます！



本日の出席	総 数	対 象 者	出 席	欠 席	出席率	ニコニコBOX	合 計	次週のプログラム	12月10日（火） 国際奉仕委員会主催 クラブフォーラム
	53 名	47 名	45 名	2 名	95.74 %		35,000 円		
前々回修正	メーキャップ			欠 席	出席率		累 計		
	0 名			6 名	85.71 %	749,000 円			

クラブ広報・IT・ロータリー情報雑誌委員会

【委員長】 白井貴博【副委員長】 平良真人 三宅隆文【委員】*野城隆憲 *前野拓郎 *菊池民雄 *前田善弘